

受付印
記載例

この診断書は、保育所入所申請時の添付資料として使用します。

保育施設入所・継続用

診断書(意見書)

受診者(患者)の氏名	南九 一郎	性 別	男・女
受診者(患者)の住所	南九州市川辺町平山〇〇〇〇番地		
傷・病名	初診年月日	H・R 〇年 〇月 〇日	
〇〇〇〇	特定疾患	該当 ・ 非該当	
傷・病状の経過及び所見			
〇〇年〇月〇日、当院を受診し……			
医師記入			
入院の期間	自宅療養・通院の期間(週 1 回 通院)		
H・R 年 月 日から	H・R 〇年 〇月 〇日から		
H・R 年 月 日まで 予定	H・R 〇年 〇月 〇日まで 予定		
退院後の自宅静養・通院の期間(週 回通院)			
令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで 予定			
☐ 常時臥床 ☒ 常時臥床ではないが安静が必要			
☐ その他() ☐ 特段の制限はない			

現在の受診者の状態(病状)から、保育が可能かどうか、次の該当するものに、チェックしてください。	
受診者が保護者※1の場合	(子どもの保育) ☐ 保護者が児童(乳児(0歳)～小学校就学前(6歳))を保育することはできる。 ☒ 保護者が児童(乳児(0歳)～小学校就学前(6歳))を保育することは困難である。
受診者が保護者以外※2の場合	(介護・看護の有無) ☐ 受診者に介護及び看護の必要はなく、保 ☐ 受診者に介護及び看護が必要であり、保護者が児童(乳児(0歳)～小学校就学前(6歳))を保育することは困難である。

※1:「保護者」とは保育施設の入所を希望する保護者をいう。
※2:「保護者以外」とは保護者が介護・看護等を行なおうとする者で、保護者の親族等をいう。

上記のとおり診断します。
令和 〇年 〇月 〇日
医療機関名・所在地 〇〇県●●市〇〇町××番地 □□病院
医 師 氏 名 山田 太郎

(以下、保護者記入欄)

保育施設名	南九こども園		
保護者氏名	南九 一郎	児童氏名	南九 花子